



日本共産党文京区議会議員

まんだち幹夫 通信

2008年12月5日号 No.77

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

3868-8355 萬立携帯 090-1804-4257

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/でもご覧いただけます》



地域に根ざした学校はみんなの願い。子どもたちが安心して通える学校を。

「区立小中学校の将来ビジョン案のたたき台」が報告されました
区立小中学校は現状の学校数を維持して児童数を平準化
中学校は1校300人をめざし8、9校に

今回も二日間の開催となった「区議会文教委員会で、将来ビジョン案のたたき台」がまとまったことが報告され、議論となりました。それによると、小中学校の児童生徒数はこの先、増加が予想される。小学校は現状の20校を維持して、問題になっている大規模校の「上限数」も今後決めて、「平準化」をはかる。中学校は、部活動など考えて一定規模の生徒数が必要という理由で、300人くらいの学校規模にする。そのため状況を見て、現在の11校から8、9校に統合することをめざす。こんな方向が示されました。また、教員の資質の向上、学校評価制の強化、幼小中連携

…などもこれから問題になるでしょう。
区民に混乱を与えた2年前の統廃合計画案』は何だったのか。区はどのように反省しているのか？
文教委員会ででも質問しましたが、明確な答えはありません。明らかなのは、保護者、区民の声が区政を動かしていることです。今後の「パブリックコメント」でも、大いにみなさんの意見をあげてください。

今後は、区民意見を求めるパブリックコメントが始まります



今年も盛大に 礪川マラソン

すっきり晴れ渡った30日、恒例の礪川マラソンが開催されました。今年もエントリー者は980人余りと大盛況です。昨年から導入された記録機で、走り終わるとすぐにタイム、順位がわかり好評です。私は朝から小学校内の駐輪場の担当で、レースそのものは見れませんでした、残念。



岩井健康学園、どうしても 存続できないのか

喘息や偏食などの治療が必要な小学校3～6年生が寄宿して転地療養をする岩井学園が閉鎖の方向で検討中です。現在園児は12名。“必要性はある、対象の子どもも減っていない、しかし一人当たりのコストがかかりすぎる、...どう思いますか？

- 25・26日 区議会の特別委員会。25日は「清掃・リサイクル」、翌日は「防災まちづくり」の委員会でした。防災備蓄倉庫の非常食の処理について質問、賞味期限が来ると基本的には廃棄だそうです。有効に活用できないものか。
- 30・1日 「文教委員会」は今回も2日間になりました。報告事項18件、一般質問9本、議案4件、請願1件。これでは一日で終わるほつが大変です。質問時間を確保してじっくり討論できる場の保障が必要です。
- 1日 中学校PTA連合会の懇談会に参加。区長、教育委員会と文教委員が毎年ご招待を受けています。顔見知りの方々との懇談は有意義でした。

まんなかり目誌